

日本共産党市議団 アンケート

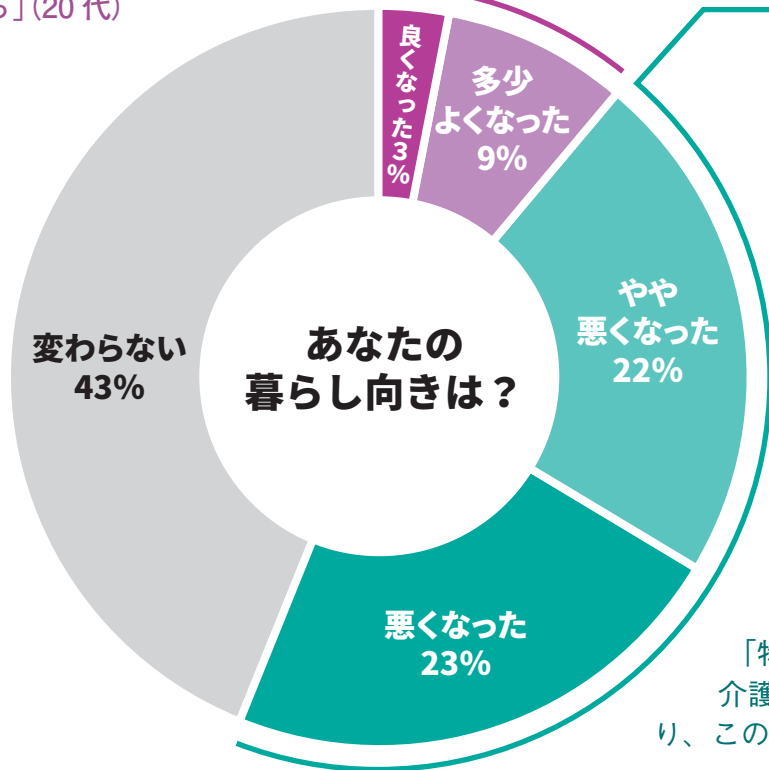
12,000 通を超える返信

日本共産党名古屋市議団は今年7月末から市政アンケートにとりくみ、これまでに 1.2 万通を超える回答が寄せられ、現在も連日回答が届いています。ご協力いただいたみなさんに、心から感謝いたします。現時点での集計内容をご報告させていただきます。

日本共産党名古屋市議団は、皆さんからのご意見を市政に届け、福祉・暮らし最優先の市政へ転換を求める皆さんの願いを実現するため、今後も全力を尽くす決意です。

暮らし向上 12%

「就職で収入が増加」(20代)
「他県から引っ越してきて、
自転車に乗ればなんでも揃う
から」(20代)



「悪くなった」「やや悪くなった」は合わせて45%、「良くなった」「多少よくなった」の合計12%の約4倍にのぼる。

暮らし悪化 45%

「国公立大にがんばって入学したのに学費が高い。必死にアルバイトをして生活費を稼いでいて、勉学に集中できない」(20代)

「『働き方改革』により残業代が抑制され、手取りが減少したのにベースアップが進んでいない」(20代)

「国保料、年金保険料(夫がフリーランス)が値上りして、消費税 8%とともに家計を圧迫している」(40代)

「中小企業に勤める者には、景気がよくなった感がせず、給料が下がり、暮らし向きは悪くなった」(50代)

「物価が高くなり、生活に影響している。介護保険料が年々高くなり、年金収入が減り、この先不安」(60代)

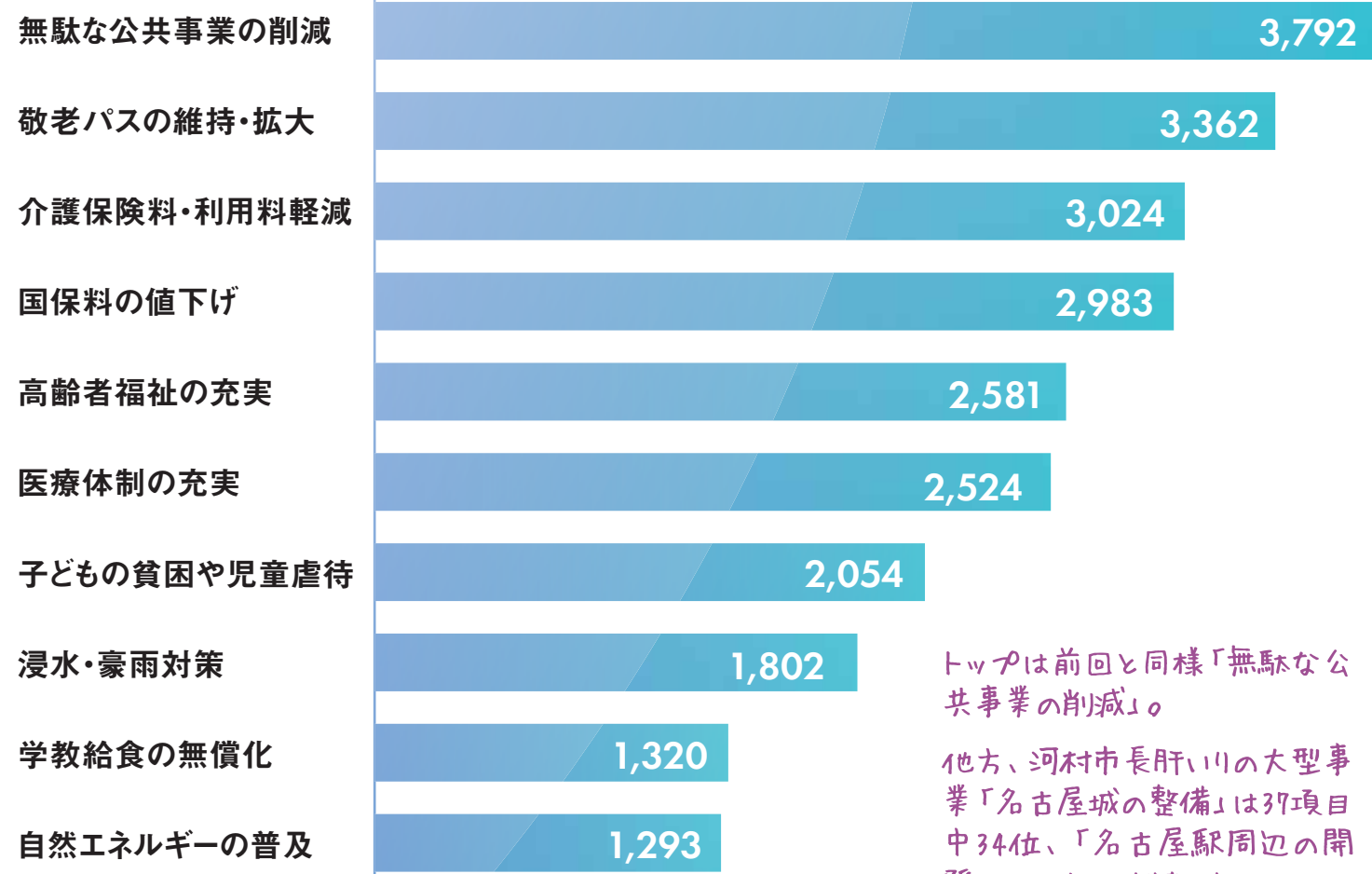
「年金が減り、逆に介護保険料が高くなり実質的な収入が毎年下っていく。病気がちで医療費が高くて大変」(70代)

「年金生活者には厳しい世の中です。介護保険料等天引きは上昇するばかり。どうして老人を苦しめるのですか」(80代)

名古屋市政に望むこと

上位10項目

(37項目から5項目まで選択)



トップは前回と同様「無駄な公共事業の削減」。

他方、河村市長肝いりの大型事業「名古屋城の整備」は37項目中34位、「名古屋駅周辺の開発」は35位にとどまった。

「市民の意見を反映しやすくするために議会に対して簡単に意見を言える体制作りが必至」(10代)

「1日も早く国民健康保険料を値下げしてほしい」(10代)

「勉強ができる大きな図書館、水泳が安い値段でできる施設が欲しいです」(20代)

「保育園が足りなくて、友人も働きたいのに働けない。もっとふやしてくれないと困る」(30代)

「母子家庭で障がい児の子をもつ母です。将来が不安です。自分が倒れた場合の支援をもっと充実させて下さい」(40代)

「消費税アップを阻止して下さい。5%になって8%になって自営業者は徐々に苦しくなっております。納税の為に借金しています」(50代)

「天守閣木造化の予算より幼・保育園、学校道路、教育費の助成、各住宅の耐震化の助成を優先した方がよい」(60代)

「市バスの本数を増やしてほしいです。敬老パスで名鉄バスも使用できたら良いと思います」(70代)

「買い物に困っています。コンビニは沢山ありますが野菜、魚等新鮮なものが食べたい。自分の目で見たいが行くのにバスしかない。帰りが重たくて困ります」(80代)

日本共産党へのご意見

「私は高校生で非常に政治(国政)に興味があります。ぜひ共産党さんの議員にお話をお伺いできればと思っております」(10代)

「次の参院選では野党共闘を確固たるものとし、複数改選区で野党が議席を奪い合うようなことがないようにしてください」(20代)

「他の野党とは違い、政策の柱やスタンスが、党としてある程度きちんとあって、その点は評価でき、是非とも今後もそのような状態を維持していただければと思います。がんばって下さい」(30代)

「日本共産党って名前に歴史があるのだと思いますが、どうもこの『共産党』って言葉の意味がよくないイメージがあるようで『人に本当の意味で優しい党』とかにしたら、いいのになと本気で思ってます。がんばれ！共産党！！」(30代)

「日本共産党さんは、主張している事が他の政党に比べ、ぶれない唯一の政党だと感じています」(50代)

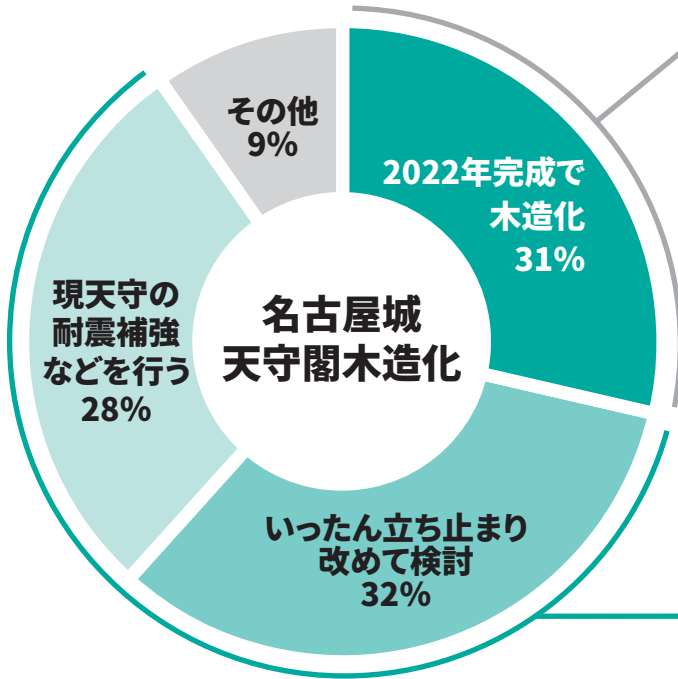
「小生は自民党員ですが、現在の市長の議会無視は見るに堪えない状況。この点については御党にも頑張ってください」(50代)

「私は、日本共産党に一度も投票した事はありません。しかし、自宅近くで演説をされていらっしゃる内容を聞き感動したり、大変良いお話もありました。今後、共産党の動き、活動等々しっかり拝見させていただきます」(60代)

年代別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～
1	無駄な公共事業の削減	国保料の値下げ	無駄な公共事業の削減	無駄な公共事業の削減	無駄な公共事業の削減	無駄な公共事業の削減	敬老パスの維持拡大	敬老パスの維持拡大
2	医療体制の充実	無駄な公共事業の削減	学童保育など放課後施策の充実	医療体制の充実	医療体制の充実	敬老パスの維持拡大	無駄な公共事業の削減	高齢者福祉の充実
3	子どもの貧困と児童虐待への対策	医療体制の充実	医療体制の充実	国保料の値下げ	高齢者福祉の充実	介護保険料・利用料軽減	介護保険料・利用料軽減	無駄な公共事業の削減
4	耐震助成など地震対策	保育所待機児童の解消	保育所待機児童の解消	子どもの貧困と児童虐待への対策	介護保険料・利用料軽減	国保料の値下げ	国保料の値下げ	介護保険料・利用料軽減
5	浸水・豪雨対策	保育料の値下げ	学校給食の無償化	介護保険料・利用料軽減	子どもの貧困と児童虐待への対策	高齢者福祉の充実	高齢者福祉の充実	国保料の値下げ

国保料値下げ1位は20代のみ。非正規で国保に加入する若者の実態がうかがえる。

2022年木造化は31%



見直しを求める声は、市長提案の2022年木造化を求める声の2倍に。

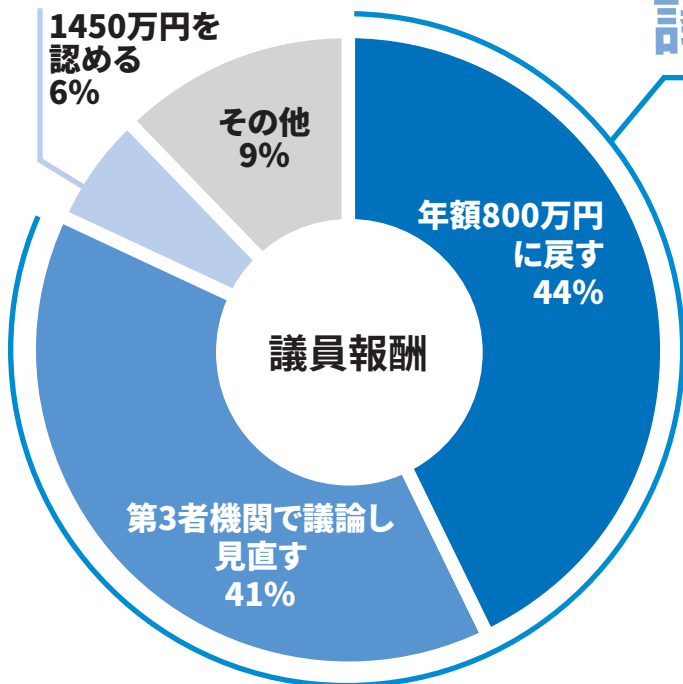
「木造にしたところで観光客は増えないと思う。他に使い道はいくらでもあるのではないか」(20代)

「外観は現況で充分。補強するだけで観光にも最適」(70代)

なお、「河村市長に満足」と答えた人でも、「名古屋城木造化についてはエレベーターがないなどちょっとおかしい」(60代)など、市長案については否定的な意見が多くみられました。

見直しは60%

議員報酬見直し85%



市議定数削減とともに議員報酬は年額800万円から1450万円に引き上げられました(日本共産党は反対)。

「差額 650 万円で増額前何ができなかったのか、そして増額後何ができたのか、増額時しっかりと一人一人教えてほしい」(30代)

「何故そんなに引き上げる必要があるのか、お聞きしたいです」(40代)

「800 万円は低すぎるかもしれないが、1450 万円は高すぎる。1000 万円ぐらいでは？」(50代)

日本共産党は、増額分は地震などの被災地などに寄付。

日本共産党市議団はこれまでも2年に1度市政アンケートを実施しています。アンケート方法は、返信用封筒付きのA4版のアンケート用紙を市内約70万世帯に配布し、ウェブでも回答していただけるようにしました。ウェブでの回答数は約450通で、前回の11倍でした。



河村市政の評価は二分

